

年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科 目 区 分		授業の方法	
科 目 名	医用機器安全管理学		必修/選択の別		授業時数(単位数)	時間(単位)
対 象 学 年	2年生、3年生		学期及び曜時限		教室名	
担 当 教 員		実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
《成績評価の方法と基準》						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
《授業外における学習方法》						
《履修に当たっての留意点》						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	医療ガスの種類と特性を理解する	配布プリント	講義のまとめ	
		各コマに おける 授業予定	医療ガスの特性と配管設備			
第 17 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	ボンベの種類と特性を理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出	
		各コマに おける 授業予定	ボンベの取り扱い			
第 18 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	ボンベ内の状態(水溶、気体)で残量計算ができるようになる	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出	
		各コマに おける 授業予定	ボンベの残量計算			
第 19 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	医療安全の総合的な理解を得られる	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出	
		各コマに おける 授業予定	医療安全の導入			
第 20 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	生体に流れる電流の基準値を理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出	
		各コマに おける 授業予定	医療安全の用語と基準			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第21回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	マイクロショックとマクロショックの違いと値を理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出
		各コマに おける 授業予定	マイクロショックとマクロショック 電撃 漏れ電流の概要		
第22回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	非常電源の種類と漏れ電流の特性を理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出 小テストのまとめ
		各コマに おける 授業予定	非常電源 漏れ電流の種類		
第23回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	ガスボンベの種類と特性を理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出
		各コマに おける 授業予定	ガスボンベの種類と特性、第16,17回の復習		
第24回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	ガスボンベの残量計算ができるようになる	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出
		各コマに おける 授業予定	ガスボンベの残量計算、第18回の復習		
第25回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	消毒の種類と滅菌の種類について理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出
		各コマに おける 授業予定	消毒と滅菌について		
第26回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	エラーの仕組みや対策をFTAやFMEAを使って理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出
		各コマに おける 授業予定	FTAとFMEAについて		
第27回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	臨床工学技士が行える業務(手技)について理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出
		各コマに おける 授業予定	法令とインシデント・アクシデントについて		
第28回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	インフォームドコンセントの内容や目的を理解する	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出
		各コマに おける 授業予定	インフォームドコンセントについて		
第29回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	国家試験から抜粋した問題を解けるようになる	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出
		各コマに おける 授業予定	漏れ電流のまとめ		
第30回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	2年次3年次の総まとめ、国家試験から抜粋した問題が解けるようになる	配布プリント	講義のまとめ 授業ノートの提出
		各コマに おける 授業予定	総合復習		